

令和3年度第2回鹿児島市地域情報化推進委員会 会議録

日 時 : 令和3年9月1日(水) 11:00~12:00

場 所 : 本館特別会議室

出席者 : (推進委員会委員) 出席9名、欠席1名 ※別紙のとおり
(事務局) 総務部長、ICT推進室長、他2名

- 会次第 : 1 開会
2 協議事項
(1) 第四次地域情報化計画の総括及び次期地域情報化計画の骨子について
3 閉会

議事概要 : 以下のとおり

発言者	発言内容
【会次第2協議事項(1)】第四次地域情報化計画の総括及び次期地域情報化計画の骨子について	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 「資料1」「資料2」「資料3-1」「資料3-2」「資料4」「資料5」に基づき説明
吹留委員	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">質疑応答</div> <ul style="list-style-type: none"> 資料2-No.18の地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの運営が、計画外というのは方針を1から変えるという意味か。 資料2-No.49の防災情報システムの充実が、計画外ということになっているが、防災情報システムというのは非常に重要であり、運用は引き続き継続するが計画外ということか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 計画外については、資料2の継続・終了の理由の欄のとおり、一定の成果を達成したものと、ニーズの変化によるものがある。 No.18の地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの運営については、SNSの普及など時代背景の変化を受け、取組みを再検討することから計画外としている。ポータルサイトの運営は継続する。 No.49の防災情報システムの充実については、システムの拡充が完了し、今後は運用が主となるため、計画外とするもの。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 次期計画の骨子には、市民等のデジタル人材育成支援や、地域社会のデジタル化が重要とある。とくに地域の情報化というのには是非積極的に取り組んでいただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域ポータルサイトに代わる何か案を次の計画に入れていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料1-(1) 主な成果の、施策No.1のキャッシュレス決済について、この件数もしくは率、決済率がどれくらいか。また、施策No.3のごみ出し日のお知らせやごみ分別の検索が可能なアプリのダウンロード数がいくらか。さらに、施策No.8の聴覚・言語機能障害者からの音声によらない119番通報の実績件数が分かればお答えいただきたい。

発言者	発言内容
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今手元に資料がないため、事業課の方に確認しご連絡する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施策No.9のGIGAスクール構想について、端末は自宅に持ち帰る運用となっているか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会によると、持ち帰りも認めてはいるが、詳細な運用については、各学校の考え方によると聞いている。コロナ禍の状況を踏まえ、検討は進んでいると考えられるため、改めて確認しご報告する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・管理する側としては、家に持って帰ると無くなるとか、故障するとかトラブルがあって、管理しにくいというのは分かるが、家庭に持って帰らないと宝の持ち腐れになってしまう可能性があるのでは、是非、教育委員会に頑張ってください。なるべく児童が家に帰って家族と一緒に使えるようなことを進めていただきたいなと個人的には思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の方へ伝える。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・是非、次の骨子の具体案のところちょっとでも入ると、子供達の学習意欲も上がると思うので検討をお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・同じく施策No.9に関して、子育て世代の親としては、学校ごとに差があると教育の格差が出てくるのではと思う。市が学校の状況をきちんと見てもらい、もう少し学校教育に対するICTの利用の推進がもっと広まればと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・この際、全部に無償配布とか、市が政策をとっていただくといいが、それはなかなか予算的には厳しいかもしれない。なんらかの手を打たないといけないことには間違いない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・親が使い方を知らないから子供が持ってきても困るという意見も分かるが、今からの事を考えると、子供はもっとそれを身近に勉強しつつ、リテラシーをきちんと学ばないといけないと思う。学校教育でそういったところがもっと促進されたらいいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・人が触ったタブレットを持って帰られても怖いですが、そういう意見があったということで骨子案を考えるとき参考にさせていただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事業課の方へ伝え、素案を考えていく際に参考としたいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・端末は、児童生徒全員に配られるのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・国が全員に配る計画であるはず。

発言者	発言内容
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。そうです。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットだから、例えば盗難が心配とかあると思うが、それは追跡機能とかを活用していけばと思う。 ・やり様はいくらでもあると思う。あとはタブレットをあまり知らないという先生方もいると思うので、その人達の不安をどうやって取り除くのかってことだと思う。その辺は教育委員会の方で頑張っていたきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今のお話、事業課の方へ詳細を伝えていきたいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・現実的な話として、コロナでオンライン授業の話が出ているが、今から考えるべきではないかと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・双方向でのオンライン授業については、教育委員会が認めてはいるので、あとは各学校の判断となるが、選択肢の一つとして検討されていると思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン授業に関しては、家庭にWi-Fi環境があるかも結構重要になってくる。もし市が予算的に考えることがあるとすると、家庭のWi-Fi、特に小中学生の子供がいるところに対して助成金を出すとかを考えていただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりました。教育委員会などへ伝えて参りたいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1-(2)課題の方に挙がっているNo.36の記載に関して、この1、2年、時代の変化に伴ってビジネスも種類が変わってきた。資料2のNo.34の新規創業者等の育成支援や、No.36のICTを活用した新たなビジネスの創出に関係すると思うが、新しい形でのICTのビジネスを踏まえて、サポートや支援できるような仕組みが生まれていくといいと思った。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の流れに合わせた支援ができるような意見があったということで、事業課へ伝えたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2のNo.58の生涯学習情報システム（キュートピア・ネット）の利便性向上に関して、パスワード変更の際にサンエール等へ行かなければならない。資料5、骨子の基本方針及び施策の①、行かなくてもいい市役所にと整合がとれないので確認いただきたい。 ・資料1-(1)の施策No.10市電・市バスの車両の接近情報等を提供するロケーションシステムが利用できるようになりましたとあるが、どのようなシステムか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・キュートピア・ネットについては、委員のご指摘どおりのため、事業課へ伝え

発言者	発言内容
委員	<p>たい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 施策№.10 ロケーションシステムについては、鹿児島市のホームページにも紹介しているが、民間の楽PINA（らくぴな）とか、MOKUIK（もくい）とか、PINA（ぴな）という3つのアプリでご利用いただける。地図上で運行状況の確認などができるため、お使いいただきたい。 • 様々なシステムを鹿児島市は作ってきた。それを運用しているのは分かるが、それを改良するとか、修正するとか、バージョンアップをするとかが必要になってくると思う。現在民間の方も、かなり進んできているので、そういうシステムに関する新しい動向などの勉強会を、是非推進本部の方でやっていただきたい。リテラシーじゃなくて、職員のシステム自体の研修も入れていただければと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 10月よりCIO補佐官が就任し、民間の知見を活用し、市のデジタル化を進めることとしているため、委員のご指摘どおり進めていきたい

【別紙】

令和3年度第2回鹿児島市地域情報化推進委員名簿

令和3年6月11日現在

No.	役職	氏名	所属		備考
1	委員長	ハギノ マコト 萩野 誠	鹿児島大学法文学部	教授	
2	副委員長	モリ クニヒロ 森 邦彦	鹿児島大学 学術情報基盤センター	センター長	
3	委員	アサイ ミナミ 浅井 南	公募委員		
4	委員	イケダ タケヒサ 池田 武尚	公募委員		
5	委員	カガワ アサミ 香川 麻美	KCS鹿児島情報専門学校	講師	欠席
6	委員	タナカ ミキヤ 田中 幹也	日本政策投資銀行南九州支店	次長兼企画調査課長	
7	委員	トミタ タカコ 富田 貴子	特定非営利活動法人 鹿児島インファーマーシオン	会員	
8	委員	フキドメ ヒロミ 吹留 博実	株式会社鹿児島TLO	代表取締役	
9	委員	マツモト 松元 まや	一般社団法人 鹿児島県情報サービス産業協会	理事	
10	委員	ミツエダ ショウコ 三枝 祥子	公益財団法人 かごしま産業支援センター	鹿児島県よろず支援拠 点コーディネーター	

※50音順(敬称略)